

品番 LGB51570KLE1  
LGB51575KLE1  
LGB51580KLE1

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。  
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様にお渡しください。  
施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下記は図記号の一例です。)



**警告**

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



**注意**

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



**警告**

### ■取付面

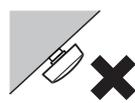
●次のような場所には取り付けない  
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止



突出部のある場所  
凹凸のある場所



傾斜した場所

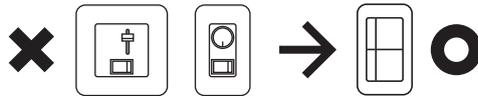
◎この器具は水平天井面取付専用です。

### ■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、  
一般の入切用スイッチに交換する  
火災のおそれがあります。



必ず守る



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。  
(取り外しには資格が必要です。)

### ■配線器具

●がたつきたり、破損している配線器具  
(ローゼット・引掛シーリング)  
には取り付けない  
火災、感電、落下による  
けがのおそれがあります。



禁止



がたつき・破損

●適正な状態にない配線器具には無理に  
取り付けない  
落下によるけがのおそれがあります。



斜めに取り付けられたもの



電源端子  
電源端子露出タイプ

### ■その他



分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない  
火災、感電、落下によるけがのおそれ  
があります。

●交流100ボルトで使用する  
過電圧を加えると過熱し、火災・感電の  
おそれがあります。



必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る  
異常状態が収まったことを確認し、  
販売店またはお客様ご相談窓口にご相談  
ください。

●本体は確実に取り付ける  
落下によるけがのおそれがあります。

# ⚠ 注意



- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。  
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。  
◎1年に1回は「安全チェックシート」(5ページ)に基づき自主点検してください。
- カバーは確実に本体に取り付ける  
取り付けが不完全な場合落下によるけがのおそれがあります。
- お手入れの際は、電源を切る  
通電状態で行うと感電の原因となる場合があります。



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気が多い場所や屋外で使用しない  
火災、感電の原因となることがあります。  
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



禁止

- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない  
火災の原因となることがあります。  
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。
- ボタンを押さずに本体を強く回さない  
守らないと破損し、感電の原因となることがあります。

## 各部のなまえと取り付けかた

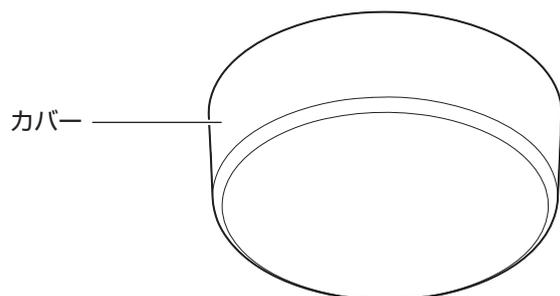
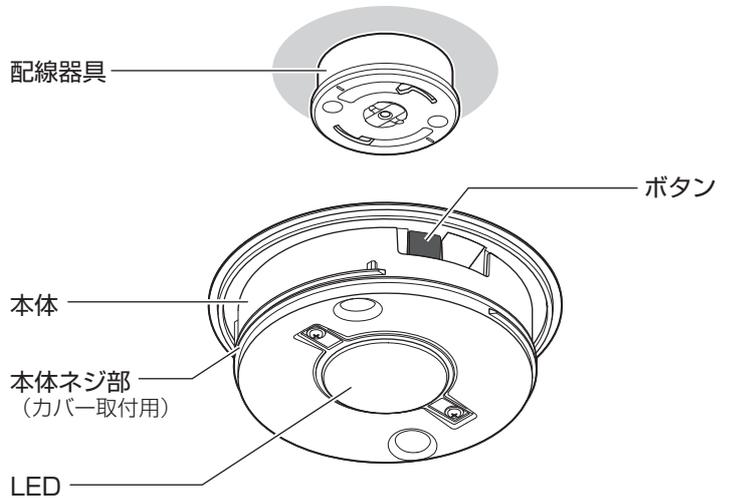
安全のため、電源を切ってから行ってください

### 施工前のご確認事項

- ・壁スイッチを設けてください。  
点灯消灯させたり、お手入れの際に電源を切ることができます。
- ・ほたるスイッチと接続する場合は1回路につきスイッチ3個までで使用ください。  
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

### 取り付け前のご準備

- ・カバーを左に回して本体から取り外す。



### 付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください。

- 配線器具  
(丸型フル引掛シーリング(1個))



- 引掛シーリング用木ネジ(2本)



# 1 天井についている配線器具を確認する

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。2の作業へ進んでください。



上記以外の配線器具の場合、配線器具が設置されていない場合、取り付けできません。

◎販売店、工事店に同梱の配線器具への取り替え、取り付けをご依頼ください。  
※工事には資格が必要です。

**警告**

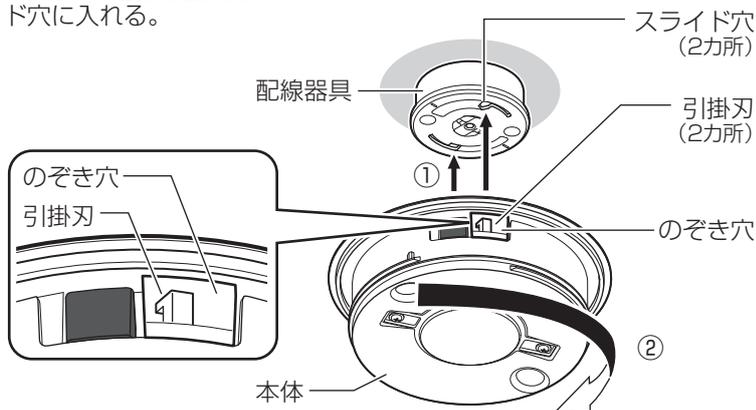
**必ず守る**

目透かし天井へ取り付ける場合は、目透かしの方向に目印を合わせて取り付ける  
落下してけがのおそれがあります。

**注意** フル引掛ローゼットや引掛埋込ローゼットは器具を取り付けた際、ハンガー部などが見えることがあります。異常ではありませんが、気になる場合は同梱の配線器具に取り替えてください。

# 2 天井の配線器具に本体を取り付ける

- ①位置を合わせる。  
・のぞき穴から引掛刃(本体裏面)を確認し、引掛刃(2カ所)を配線器具のスライド穴に入れる。
- ②カチッと音がするまで本体を右に回して取り付ける。



**警告**

**必ず守る**

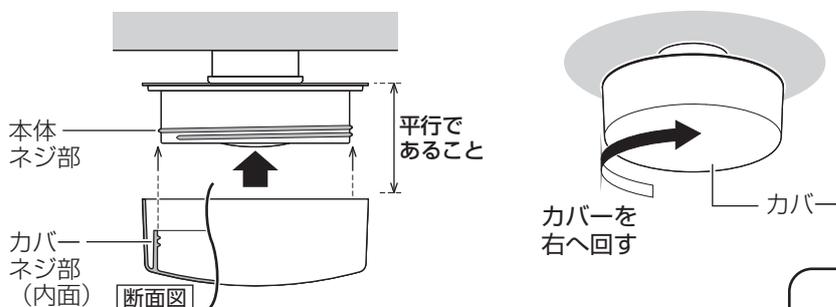
本体は確実に取り付ける  
落下によるけがのおそれがあります。

ボタン

- ・本体取り付け後、ボタンを押さずに軽く左に回して外れないことを確認してください。

# 3 カバーを本体に取り付ける

・カバーのネジ部(内面)を本体ネジ部にねじ込み、止まるまでカバーを回す。(クリック感があります。)



・本体に対しカバーが平行になっていることを確認してください。

**注意**

**必ず守る**

カバーは確実に本体に取り付ける  
取り付けが不完全な場合、落下によるけがのおそれがあります。

## 【 器具自体の留意点 】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- LED光源は交換できません。

## 【 周囲の影響 】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

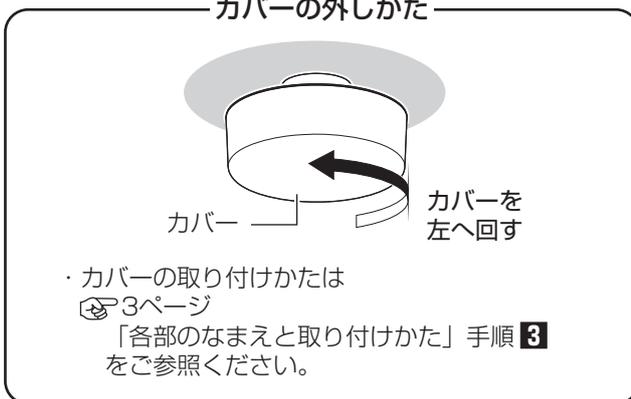
# お手入れについて

電源を切って、灯具が冷めてから行ってください

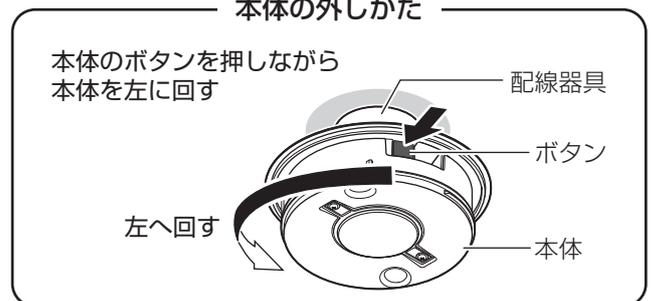
- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

**確認** シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

### カバーの外しかた



### 本体の外しかた



## ⚠ 注意



禁止

ボタンを押さずに本体を強く回さない  
守らないと破損し、感電の原因となる  
ことがあります。

# パナソニックお客様ご相談窓口のご案内

お手入れ・お取り扱い・修理・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、以下の窓口にご相談ください。

**使い方・お手入れなどのご相談** 【受付時間】月～土 9時～18時  
(祝日・三が日を除く)

**照明器具・ランプ商品ご相談窓口**

個人のお客様 **0120-878-051** ※携帯電話からもご利用になります。  
法人のお客様 **0120-187-441**

● 上記番号がご利用いただけない場合は  
個人のお客様 **06-6780-2550**  
法人のお客様 **06-6904-4573**

FAX... **0120-872-460**  
<https://sumai.panasonic.jp/support/>

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03)3256-5444 Osaka(06)6645-8787  
Open:9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によって、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。  
※上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。

**修理に関するご相談** 【受付時間】月～土 9時～19時  
(日・祝・年末年始 9時～18時)

**修理ご相談窓口**

フリーダイヤル パナニイコー **0120-872-150** ■ 左記電話番号がご利用  
※携帯電話からもご利用になります。 いただけない場合  
**06-6906-1090**

<https://sumai.panasonic.jp/support/repair/>  
※インターネットでの依頼も可能です。

**ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて**

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくためのために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

## ●〈照明器具〉安全チェックシート●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順
	/	/	/	/	/	
1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。						○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為お取り替えをおすすめします。
2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。						
3. プラグやコードなどが異常に熱い。						
4. こげくさい臭いがする。						
5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。						○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。						
1. 購入後、10年以上経過している。						
2. ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。						
3. カバーなどに変色・変形がある。						
4. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。						
5. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。						

上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。

### 〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。  
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離れた本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつてください。  
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。  
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷  
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷  
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷  
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷  
(ホ) 一般家庭用以外(例えば、業務用など)に使用された場合の故障及び損傷  
(ヘ) 本書のご添付がない場合  
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合  
(チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 修理ご相談窓口は取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.

